

2024.8.31  
於：神戸大学

# 日本簿記学会 R5-6年簿記教育研究部会（中間報告）

部会長 江頭 彰

研究主題：

## 「高等学校学習指導要領」の趣旨に基づく簿記教育の研究

### 一 「商業の見方・考え方」を働かせた

### 円滑な学びの過程の実現による「資質・能力」の育成一

1

## 中間報告

1. 簿記研究部会の設立背景
  - (1) 高等学校商業科簿記教育の課題
  - (2) 令和4年実施「高等学校学習指導要領」の実現
  - (3) 部会員
2. 研究計画
  - (1) 研究の視点
  - (2) 初年度研究進捗状況
3. 授業改善の構想（試案）
  - (1) 簿記
  - (2) 財務会計Ⅰ
4. 最終報告に向けて

3

## キーワード

**商業の見方・考え方**とは、企業活動に関する事象を、企業の社会的責任に着目して捉え、ビジネスの適切な展開と関連付けることを意味している（文部科学省（2019c）14ページ）。

**見方・考え方**とは、「どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのか」というその教科等ならではの物事を捉える視点や考え方である。各教科等を学ぶ本質的な意義の中核をなすものであり、教科等の学習と社会をつなぐものであることから、生徒が学習や人生において「見方・考え方」を自在に働かせることができるようにすることこそ、教師の専門性が発揮されることが求められること（文部科学省（2019b）4ページ）。

**学びの過程**とは、習得・活用・探究の過程。

「学校教育法 第30条 ② 前項の場合においては、生涯にわたり学習の基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に態度を養うことに、特に意を用いなければならない。」（荒牧重人他（編）（2015）103ページ、東京大学教育学部教育ガバナンス研究会（編）33-51ページ）（2019）

**資質・能力**とは、①知識及び技術②思考力、判断力、表現力等③学びに向かう力、人間性等の三つの柱。これら三つの柱は各教科・各科目の育成すべき目標であり、評価の3観点とリンクしている。

2

## 1. 簿記研究部会の設置背景

本研究部会は令和4年4月から年次進行されている高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）に基づいた高等学校簿記教育を実現するための研究を目的に設立した。

高等学校学習指導要領は、学校教育法第30条第2項に示す学力の3要素の育成について習得・活用・探究の3つの学びの過程を通じて行うことが踏襲されている。同学習指導要領では学力の3要素（知識及び技能・思考力・判断力・表現力等・主体的に学習に取り組む態度）は資質・能力の三つの柱で整理され、この資質・能力を育成するために「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進が強調された。

本研究部会では、高等学校学習指導要領の趣旨に基づく簿記教育について授業改善の視点に立って研究をおこなう。

4

## 学力の三要素と学びの過程

『学校教育法』第30条第2項に基づく高等学校の学力の三要素の育成については「高等学校学習指導要領（平成30年告示）」第1章総則第1款2（1）において以下のとおり示される。

「基礎的・基本的な**知識及び技能**を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な**思考力、判断力、表現力**等を育むとともに、**主体的に学習に取り組む態度**を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努めること。その際、生徒の発達の段階を考慮して、生徒の言語活動など、学習の基盤をつくる活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること。」（ゴチック筆者）

学力の三要素（①②③）と学びの3過程について

①知識及び技能を習得させる「**習得**」過程

②①で習得した知識及び技能を活用させる「**活用**」過程

③主体的に多様な人々との協働を促しさらに学びに向かう力を涵養させる「**探究**」過程

5

## 1. 簿記研究部会の設立背景 （1）高等学校簿記教育の課題

- ▶職業資格の取得やコンクールへの挑戦について目的化しないよう留意して取り扱うことが重要である（文部科学省（2019c）16ページ）。
- ▶検定試験に合格するための知識や技術の学びのゴールとすることは、教科の目標とくいちがう（西村2021）6ページ）。
- ▶商業教育は方向性の示されないまま暗中模索のなかで衰退を決定的なものとしていくのである。その暗中模索のなかで、現場の商業教育関係者は検定試験を重視する傾向をより強化していった（番場（2010）149ページ）。
- ▶検定合格のための単なる知識偏重の反復的な教育がなされている（島本（2017）105ページ）。

7

## 1. 簿記研究部会の設立背景 （1）高等学校簿記教育の課題

### □文部科学省教科調査官等の指摘

- ▶検定試験については商業教育として学ばせること（筆者注…学習指導要領の目標）を学ばせた上で合格につなげていくものであり、検定試験にはじまり検定試験に終わるような教育は改善しなければならない（西村（2014）4ページ）。
- ▶簿記の標準単位数は、2～4単位であるが、公立高等学校全日制課程に関する学科における令和3年度入学生の履修単位数平均が4.8となっている。この平均単位数が標準単位数を上回る原因には家庭学習すべき演習の時間（検定対策）を教育課程に組み込んでいるのではないかと指摘する。また、学校設定科目には「簿記演習」、 「会計演習」などがあり、これらは教科「商業」の目標に基づいたものではなく、検定試験対策が疑われると指摘する（田中（2022）8ページ、10ページ）。

6

## 1. 簿記研究部会の設立背景 （1）高等学校簿記教育の課題

- ▶高校・大学・専門学校の簿記会計教育でも簿記検定試験でも、会計士試験と同様に、「財務諸表を作成する技術」を問われるだけで、その財務諸表をどうやって使うのかという、会計学として一番重要な、そして会計学を学んで一番役に立つことは、なおざりにされてきたのではなかろうか（田中（2013）IV-Vページ）。
- ▶日商簿記検定試験の2級や1級の合格者であっても、会計の本質的な理解ができていないと感じることが少なくない。この傾向は商業高等学校の教育において顕著であり、…中略…大学進学後、商業高等学校を卒業した学生が上級の会計学や管理会計論、原価計算論に進むと伸び悩む傾向がみられる（川野（2023）199ページ）
- ▶理論的な背景も理解せずに問題だけを解けるようにする教育については、企業に入社して、会計実務を担当した場合に、結局は単純業務しか担当できない人財になってしまうため、疑問を感じざるを得ない（川野（2023）188ページ）。

8

## □ 検定対策を念頭に置いた授業の利点

- ◆商業教育の中で取り入れられている資格試験の勉強や受験という一連の流れが、生徒が自信を深めるシステムになっていること、その自信がさらなる商業教育への向学心を伸ばしている（君野（2021）15ページ）。
- ◆検定試験が具体的な結果をとまなっているだけに生徒の動機づけにおいて効果的なものである。また、その具体性は生徒数の確保においても有効に機能するものである（番場（2010）149ページ）。
- ◆商業科での教育内容との連動性の高い検定試験として、自らの組織である全商協会（全国商業高等学校協会）主催の多数の検定試験を用意し、それを商業高校での検定試験の軸に据えていくのである（番場（2010）149ページ）。
- ◆検定試験の指導は厳しい生徒指導の一部に組み込まれ、生活の乱れを防止する役割を果たすとともに、進学の際のツールとして活用される（森脇（2020）7ページ）。

9

## 1. 簿記研究部会の設立背景 (1) 高等学校簿記教育の課題

- ✓教育委員会の指導主事の方々は、教育課程の原理原則について専門的に研究しているわけでもないので独自の判断が難しく、学習指導要領改訂については伝達講習を受ける程度で対応しています。その際、管内学校への公正で間違いのない対応に心がけるために、結果的には狭い枠内で指示しがちなのです（水原（2018）306ページ）
- ✓商業科教員の教育学の知識や教育学的な問題意識の欠如や商業科教員を養成する教職課程で教育学の視点から研究する研究者が少ない（森脇（2018）83-84ページ）。
- ✓高等学校の簿記教育は学校教育法施行規則第84条による高等学校学習指導要領第3章第3節商業に属する科目（20科目）のひとつとして行われる。この簿記教育を行う者は、教育職員免許法に定める教員免許を有することが資格要件となっていること。したがって、高等学校簿記教育は学習指導要領の趣旨に基づいて行わなければならない（大学や専門学校での簿記教育の違い）。

10

## リサーチクエスチョン

### □ 高等学校簿記教育は「高等学校学習指導要領」の趣旨に基づいておこなわれているか

- 高等学校簿記教育は、検定試験対策に重き置いた教育になっているか。
- 検定試験対策に重きを置いた教育は、学びの3つ過程および資質・能力の三つの柱の育成になっているか（全国商業高等学校協会主催検定試験の意義は学習指導要領に準拠したビジネスの実践力および学習の質の証明となっているか）。
- \*学力の三要素は大学等が示すアドミッション・ポリシーであり、円滑な高大接続ができているか。

11

高等学校学習指導要領第3章第3節商業 第3款各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い

旧要領（平成21年告示）	現要領（平成30年告示）
（1）商業に関する各学科においては、「ビジネス基礎」及び「課題研究」を原則としてすべての生徒に履修させること。	（1）単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。 その際、商業の見方・考え方を働かせ、企業活動に関する事象を捉え、専門的な知識、技術などを基にビジネスに対する理解を深めるとともに、ビジネスの振興策などを考案して地域や産業界等に提案し、意見や助言を踏まえて改善を図るなどの実践的・体験的な学習活動の充実を図ること。
（2）「財務会計Ⅱ」については、原則として、「財務会計Ⅰ」を履修した後に履修させるものとする。	（2）旧要領（1）（筆者注…若干の表現のちがいがあがあるが同じ内容である）
（3）地域や産業界との連携・交流を通じた実践的な学習活動や就業体験を積極的に取り入れるとともに、社会人講師を積極的に活用するなどの工夫に努めること。	（3）旧要領（2）（筆者注…若干の表現のちがいがあがあるが同じ内容である）
	（4）旧要領（3）（筆者注…若干の表現のちがいがあがあるが同じ内容である）
	（5）障害のある生徒などについては、学習活動を生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。

出典：文部科学省（2011）143ページ，文部科学省（2019c）228ページを引用し筆者が作成

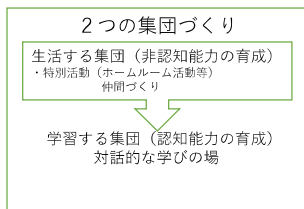
12



## 対話的な学びとは

対話の価値		
知識や技能の構造化	多様な情報収集	新たな知の創造
学習者は習得した知識を他者へ説明することで、その知識をつながりのある構造化された知識へと変容させていき、また、他者からの多様な知識を得ることで、知識と知識を比べたり、関連付けすることで新たな知の創造がなされていく。		

出典：田村（2021）21-23ページを筆者が加筆して作成



## 深い学びとは

深い学びのプロセス		
問題解決のプロセス	考えの形成のプロセス	構想と創造のプロセス
主体的な学び、対話的学びを深化する深い学びのプロセスは、問題を解決するプロセス、解釈し考えを形成するプロセス、構想し創造するプロセスから構成される。学びの過程の最終段階である深い学びを意識した授業（指導）を展開することが求められる。		

出典：田村（2021）23-25ページを筆者が加筆して作成

## 1. 簿記研究部会の設立背景 (3) 部会員

顧問 岩崎 勇（九州大学名誉教授 大阪商業大学）

委員 梅田勝利（周南公立大学）

片桐俊男（東海学園大学(非)）

岸川公紀（中村学園大学短期大学部）

清川康雄（鹿児島県立川内商工高等学校）

鈴木友則（群馬県立高崎商業高等学校）

張 麗琦（Krikk University）

土井貴之（中村学園大学）

中村光夫（甲府市立甲府商業高等学校）

研究協力者 山浦弘照（実教出版（株））

部会長 江頭 彰

事務局 岸川公紀

江頭 彰（福岡大学（非））

兼武順一（佐賀県立佐賀商業高等学校）

木戸田力（かなざわ食マネジメント専門職大学）

新谷 弥（札幌国際大学）

玉繁克明（広島修道大学）

鶴見正史（愛知産業大学）

富高将王（大分県立津久見高等学校）

矢野沙織（西日本短期大学）

\*所属は2024年8月現在

17

18

## 2. 研究計画

### (1) 研究の視点

研究の4つの共通視点（研究計画 3～8）

- ① 単元ごとの商業の見方・考え方の設定
- ② 単元のまとまりごとの学びの過程の設定
- ③ 学びの過程ごとの資質・能力の三つの柱の設定
- ④ 問いを引きだす発問（2～3例）

## 2. 研究計画と担当

\*高等学校教員免許状（商業）取得者

研究計画	担当	
1. 「高等学校学習指導要領」の趣旨について 「商業の見方・考え方」と「資質・能力」の育成を中心にして	江頭 彰（福岡大学）	*
2. 教科等横断的な学習による簿記教育の基盤について 言語能力の育成との関連を中心として	新谷 弥（札幌国際大学）	*
3. 商業の見方・考え方を働かせた「簿記」の学習について 「商品売買取引」の単元を中心として	玉繁克明（広島修道大学）	*
4. 商業の見方・考え方を働かせた「財務会計Ⅰ」の学習について 「自己株式」と「財務諸表分析」の単元を中心として	土井貴之（中村学園大学）	*
5. 商業の見方・考え方を働かせた「財務会計Ⅱ」の学習について 「キャッシュ・フロー計算書」の単元を中心として	片桐俊男（東海学園大学）	*
補論1 貸借対照表導入法と資本等式について H.R.Hatfieldの所説を中心として	梅田勝利（周南公立大学）	
補論2 計算構造について 西洋簿記の計算構造 一福沢諭吉訳『帳合之法』を中心として	矢野沙織（西日本短期大学）	
補論3 計算構造について 会計情報システムと増減記帳法 一中国の地域経済との関連で	張麗琦(Krikk University)	

19

20

## 2. 研究計画と担当

\* 高等学校教員免許状（商業）取得者

研究計画	担当
6. 商業の見方・考え方を働かせた「原価計算」の学習について 単元…	兼武順一 * (佐賀県立佐賀商業高等学校)
7. 商業の見方・考え方を働かせた「管理会計」の学習について 単元…	鈴木友則 * (群馬県立高崎商業高等学校)
8. 商業の見方・考え方を働かせた「課題研究」の学習について 体系的な学び	中村光夫 * (甲府市立甲府商業高等学校)
9. 商業高等学校における簿記教育の位置付けについて 指宿市立指宿商業高等学校の学校経営を中心として	清川康雄 * (鹿児島県立川内商工高等学校)
10. 高大接続実現に向けた短期大学における「簿記」の学修について アドミッション・ポリシーを念頭にした…学習法を中心として	岸川公紀 * (中村学園大学短期大学部)
補論4 計算構造について 『中小企業簿記要項』にみる簿記の体系と資金計算構造を中心として	鶴見正史 (愛知産業大学)
補論5 課外活動による簿記教育の推進について 全九州高等学校簿記競技大会の取り組みを中心として	富高将王 * (大分県立津久見高等学校)
補論6 計算構造について 一言語システムとしての企業会計の計算構造—	木戸田力 (かなざわ食マネジメント専門 職大学)

21

## 2. 研究計画 (2) 初年度研究進捗状況

- 第1回 令和5年 9月30日(土) 参加者 8名 Zoom開催(以下同じ)  
「『高等学校学習指導要領』の趣旨に基づく簿記教育の研究 —「商業の見方・考え方」を働かせた円滑な学びの過程の実現による「資質・能力」の育成—」(1) 報告者 江頭彰
- 第2回 令和5年11月25日(土) 参加者 9名  
「『高等学校学習指導要領』の趣旨に基づく簿記教育の研究 —「商業の見方・考え方」を働かせた円滑な学びの過程の実現による「資質・能力」の育成—」(2) 報告者 江頭彰
- 第3回 令和5年12月17日(土) 参加者 13名  
「商業の見方・考え方を働かせた「簿記」の学習について —「商品売買取引」の単元を中心として—」  
報告者 玉繁克明  
「中国近代上海の商業教育研究 —中国の会計史における文化的、経済的、制度的変遷の分析—」  
報告者 張麗琦
- 第4回 令和6年2月17日(土) 参加者 10名  
「商業の見方・考え方を働かせた「財務会計Ⅰ」の学習について —「自己株式」と「財務諸表分析」の単元を中心として—」 報告者 土井貴之
- 第5回 令和6年3月16日(土) 参加者 8名  
「西洋簿記の計算構造 —福沢諭吉訳『帳合之法』を中心に—」 報告者 矢野沙織

22

## 2. 研究計画 (2) 初年度研究進捗状況

- 第6回 令和6年5月11日(土) 参加者 11名  
「商業の見方・考え方を働かせた「財務会計Ⅱ」の学習について —「キャッシュ・フロー計算書」を中心として—」 報告者 片桐俊男
- 第7回 令和6年7月6日(土) 参加者 6名  
「会計情報システムと増減記帳法 —中国の地域経済との関連で—」 報告者 張麗琦
- 第8回 令和6年8月17日(土) 参加者12名  
中間報告に向けての協議 報告者 江頭彰

- その他：令和6年1月17日(水)  
兵庫県立姫路商業高等学校等の課題研究報告会(コメンテーター：土井部会員)  
令和6年2月13日(火)  
佐賀県立佐賀商業高等学校「原価計算」公開授業参観(授業者：兼武順一部会員)  
令和6年3月23日(土)  
第11回全九州高等学校簿記競技大会(問題作問：部会員富高将王)。(講演者：土井部会員)

23

## 参考文献

- 青島久一(2023)『ビジネス基礎』実教出版(文部科学省検定済教科書7実教商業701高等学校商業用)。  
荒牧重人・小川正人・窪田眞治・西原博史(編)(2015)『新基本法コンメンタール教育基本法』別冊法学セミナー no.237。  
安藤義英(2023)『新簿記』実教出版(文部科学省検定済教科書7実教商業709高等学校商業用)。  
大杉昭英(解説)(2017)『平成28年版 中央教育審議会答申全文と読み解き解説』明治図書。  
笠木秀樹(2022)「『問いを中心として「見方・考え方」を働かせる授業モデル』『研究報告要旨集(令和4年度日本商業教育学会第32回全国(愛媛)大会)』。  
川井眞一(2020)『現代の実践的內部監査 六訂版』同文館。一般社団法人日本内部監査協会(編)  
川野克典(2023)『管理会計・原価計算の変革 競争力を強化する経理・財務部門の役割』中央経済社。  
川端裕介(2021)『見方・考え方を働かせる発問スキル50』明治図書。  
君野里絵(2021)「商業科生徒における非認知能力育成の効率性測定」『研究論集』第16号。  
国立教育政策研究所(2016)『国研ライブラリー資質・能力[理論編]』東洋館。  
—————(2021)『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 高等学校 専門教科 商業』。  
國部克彦(編著)神戸CSR研究会(編)(2017)『CSRの基礎 企業と社会の新しいあり方』中央経済社。  
澤井陽介・加藤寿明(2017)『見方・考え方[社会科編]「見方・考え方」を働かせる真の授業の姿とは?』東洋館。  
三宮真智子(2019)『メタ認知で〈学ぶ力〉を高める 認知心理学が解き明かす効果的学習法』北大路書房。  
篠ヶ谷圭太(2024)『使える! 予習と復習の勉強法 一自主学習の心理学』ちくま新書1784。  
柴田義松・山崎準二(編)(2016)『教育の方法と技術 第二版』学文社。  
柴田義松・宮坂瑠子・森岡修一(編)(2004)『教職基本用語辞典』学文社。  
島本克彦(2017)「高等学校会計について—米国の取り組みから日本の高等学校会計を考える—」『産業経理』Vol.76 No.4(17.1)。

24

東京大学教育学部教育ガバナンス研究会（編）（2019）『グローバル化時代の教育改革 教育の質保証とガバナンス』東京大学出版会。

田中圭（2022）「商業教育の課題—新学習指導要領の円滑な実施に向けて—」『日本商業教育学会会報』 No.33。

田中耕治編（2010）『よくわかる教育評価 第2版』ミネルヴァ書房。

田中弘（2013）『会計学はどこまで道を間違えたのか』税務経理協会。

玉繁克明（2022）「新学習指導要領のもとでの簿記教育の再構築」『研究報告要旨集（令和4年度日本商業教育学会第32回全国（愛媛）大会）』。

田村学（2021）『深い学び』東洋館。

奈須正裕（2019）『「資質・能力」と学びのメカニズム』東洋館。

———（2021）「各教科等に特質に応じた「見方・考え方とは」『教育展望』2021年4月号。

西村修一（2014）「商業教育に魅力はあるのか」『とうほう navi』東京法令出版

西村修一（監修）笠木秀樹（編）（2021）『商業科教育法 ー理論と実践ー』東京法令出版。

日本カリキュラム学会（編集）（2001）『現代 カリキュラム事典』ぎょうせい。

日本教育方法学会編（2017）『学習指導要領の改訂に関する教育方法的検討 「資質・能力」と「教科の本質」をめぐって』図書文化。

番場博之（2010）『職業教育と商業高校 新制高等学校における商業科の変遷と商業教育の変容』大月書店。

水原克敏（2018）『学習指導要領は国民形成の設計書 その能力観と人間像の歴史の変遷』（増補改訂版）東北大学出版会。

森脇一郎（2018）「高校商業教育の研究と実践における現状と課題の分析—戦後出版された文献を通じて—」番場博之・森脇一郎・水島啓進（編著）『高等学校と商業教育』八千代出版。

———（2020）「商業高校における「教育の職業的意義（レリバンス）」の検討 ー厳しい生徒指導と検討試験に着目してー」『経済教育学会ワーキングペシリズ』No.1。

———（2024）「高等学校商業科検定試験の現状と課題の考察—全国商業高等学校協会のアンケート結果を踏まえて—」『常葉大学浜松キャンパス教職課程研究年報』第1号。

文部科学省（2011）『高等学校学習指導要領解説 商業編』実教出版。

———（2019a）『高等学校学習指導要領（平成30年告示）平成30年告示』東山書房。

———（2019b）『高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 総則編 平成30年7月』東洋館。

———（2019c）『高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 商業編 平成30年7月』実教出版。

山崎英則・片山宗二（編集委員代表）『教育用語辞典』ミネルヴァ書房。

山脇直司・金泰昌（編）（2006）『公共哲学18 組織・経営から考える公共性』東京大学出版会。

臨床発達心理士認定運営機構（監修）本郷一夫・田爪宏二（編）『認知発達とその支援』ミネルヴァ書房。

### 3. 授業改善の構想（試案） （1）簿記

#### 商業の見方・考え方を働かせた「簿記」の学習について —「商品売買取引」の単元を中心として—

報告者：広島修道大学 玉繁克明

1. 簿記教育の課題
2. 2018年改訂高等学校学習指導要領による科目「簿記」の動向
3. 簿記の理論的枠組みの整理
4. （試案）「商品売買取引」における単元の授業づくり
5. （試案）商業の見方・考え方を働かせた簿記の学び



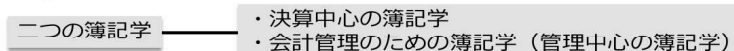
中間報告

- スライド3 2
- スライド3 3
- スライド3 4
- スライド4 0

## 1. 簿記教育の課題

### （1）簿記の会計化・空洞化

岩田巖（1955）「二つの簿記学—決算中心の簿記と会計管理のための簿記—」『産業経理』, 15(6).



安藤英義（2001）『簿記会計の研究』中央経済社, p. 205.

最近の簿記書は、簿記の語源といえる『帳簿記録』にかかる第一目的を忘れ、決算にかかる第二目的を偏重している。「帳簿記録」を忘れた簿記は、空洞化しているといえよう。 → **簿記の会計化・空洞化**

安藤英義（2021）「『簿記』教科書のジレンマ—(1)資本と純資産 (2)記帳の伝承と効率化 (3)勘定科目と表示科目—」『商業教育資料』実教出版、116、p.5  
「今の簿記書は、いわゆる財表簿記に走り過ぎている。」

#### 簿記の目的

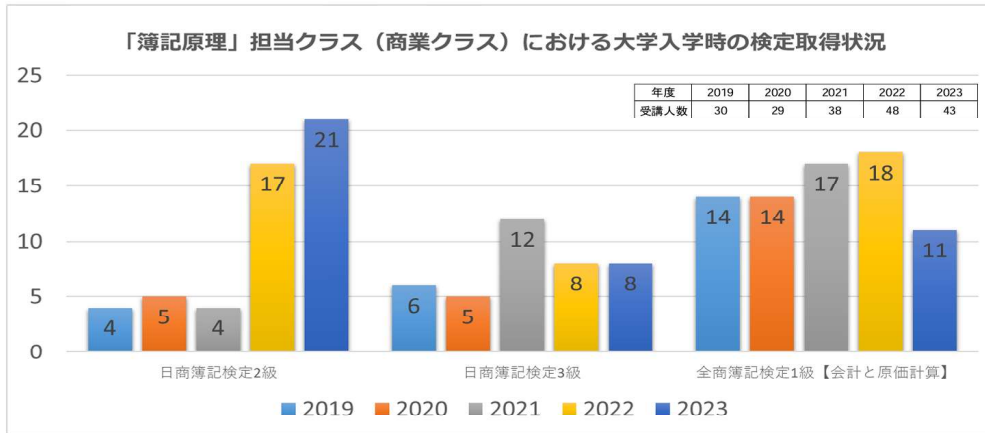
安藤英義(2022)『新簿記』実教出版	・簿記の目的として <b>第一</b> にあげられるのは、 <b>日常の財産管理</b> である。 ・帳簿記録をまとめて、一定時点の <b>財政状態</b> と一定期間の <b>経営成績</b> を明らかにすることも簿記の目的である。
---------------------	--

簿記の役割の第一が財産管理であるとすれば、  
高等学校における簿記教育は、その役割を捉えた学びを実現できているか。

# 1. 簿記教育の課題

## (2) 「知識・技術の習得」に留まっている簿記教育

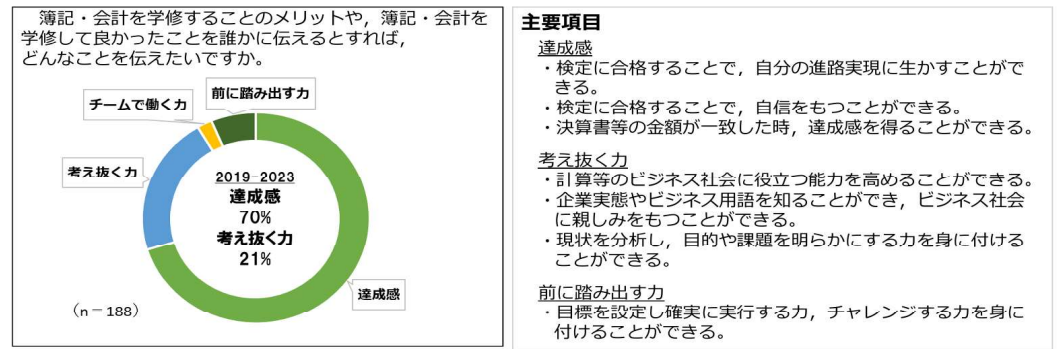
広島修道大学における商業高校等卒クラスにおける簿記原理（1年生）の第1回の授業でのアンケート調査結果より



# 1. 簿記教育の課題

## (2) 「知識・技術の習得」に留まっている簿記教育

広島修道大学における商業高校等卒クラスにおける簿記原理（1年生）の第1回の授業でのアンケート調査結果より



- 簿記の学びが、達成感を得ることを目的とした学びに留まっている。
- 簿記の学びが、検定に合格することを目的とした学びの領域を超えていない。

「知識・技術の習得」に留まる簿記教育になっていないか。

## 2. 2018年改訂高等学校学習指導要領による科目「簿記」の動向

### 「会計帳簿と帳簿組織」から「記帳の効率化」への変更

文部科学省『高等学校学習指導要領（平成30年告示）』  
文部科学省『高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説商業編』

仕訳帳の分割に関する指導項目が削除

→会計ソフトウェアの活用に関する指導項目を従前の「ビジネス実務」から移行

〔指導項目〕

(5) 記帳の効率化

- ア 伝票の利用
  - イ 会計ソフトウェアの活用
- (内容の範囲や程度)

〔指導項目〕の(5)のアについては、3伝票制について扱うこと。イについては、取引の記録と財務諸表の作成の基本的な流れに係る会計ソフトウェアの活用方法について扱うこと。

〔指導項目〕

(1) 簿記の原理

- ア 簿記の概要
- イ 簿記一巡の手続
- ウ 会計帳簿

ここでは、主要簿と補助簿との関係及び企業の分課制度や内部統制システムと会計帳簿との関係について扱う。

イ 会計ソフトウェアの活用

文部科学省(2019)『高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説商業編』実教出版

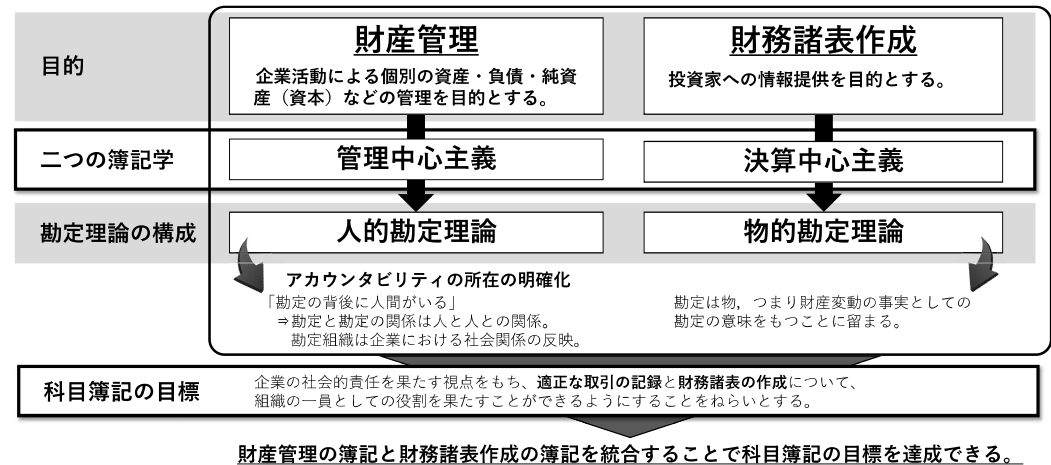
ここでは、会計ソフトウェアを活用することの利点及び会計ソフトウェアを活用して効率的に取引の記録と財務諸表の作成を行う方法について扱い、基礎的な活用方法に関する実習を取り入れる。

「記帳の伝承（会計帳簿）が後退し、

代わって記帳の効率化（会計ソフトウェアの活用）が進出したと見ることができる。」（安藤、2021、p.3）

「簿記の会計化・空洞化」に拍車がかかることへの懸念

## 3. 科目簿記の理論的枠組みの整理



岩田巖（1953）『「アカウント」・「アカウンタビリティ」・「アカウンティングコントロール」』『産業経理』、13(1).  
新田忠彦（2019）『帳簿組織と簿記（帳簿）の目的-日記帳(取引記入)簿記；財務諸表作成簿記；個別管理簿記-』、  
原俊雄編『簿記と帳簿組織の機能-歴史的・国際的視点から』中央経済社。



## 4. (試案)「商品売買取引」における単元の授業づくり

### (1)「商品売買取引」の単元構成(単元のまとめ)

(指導項目)  
(2)取引の記帳  
商品売買取引

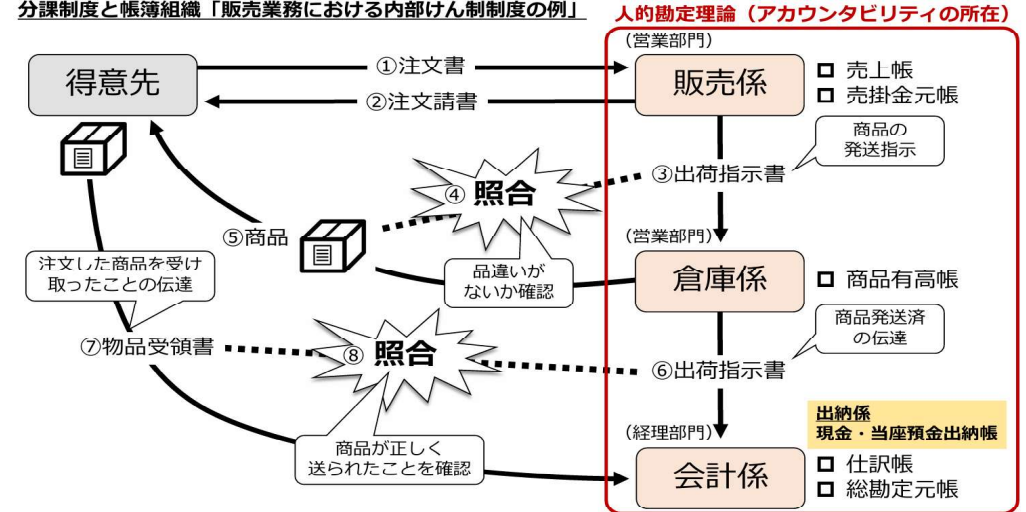
次	学習内容【組織の一員としての役割】	学びのポイント	育成を目指す資質・能力
一	分記法と3分法 【主要簿】 【会計係】	経済や社会環境の変化によって、新たな記帳方法が生まれることに気付くことができる。	「知識・技術」の習得
二	仕入帳と売上帳 【主要簿と補助簿】 【仕入係、販売係】	商品管理 (仕入、売上勘定と仕入帳、売上帳の関連性による整理)	「知識・技術」の習得 「思考力・判断力・表現力」の育成
三	商品有高帳 【補助簿】 【倉庫係】	商品ごとの商品管理・販売管理 ・商品ごとの残高、売上原価 ・仕入単価の推移、商品の回転状況の把握 ・商品の発注時期の決定に生かすことができる。	「知識・技術」の習得 「思考力・判断力・表現力」の育成
四	商品売買損益の計算 【主要簿】	・仕入勘定から売上原価を算出できる。 ・商品売買損益が算出できる。	「知識・技術」の習得 「思考力・判断力・表現力」の育成
五	掛け取引① (売掛金勘定と売掛金元帳) 【主要簿と補助簿】 【会計係と販売係】	・主要簿と補助簿の関連付けによる仕組みの整理 ・両者の照合により記帳に誤りがないかを確認する。 ・管理部門(会計係)と営業部門(販売係)の連携の視点	「知識・技術」の習得 「思考力・判断力・表現力」の育成
六	掛け取引② (買掛金勘定と買掛金元帳) 【主要簿と補助簿】 【会計係と仕入係】	・主要簿と補助簿の関連付けによる仕組みの整理 ・両者の照合により記帳に誤りがないかを確認する。 ・管理部門(会計係)と営業部門(仕入係)の連携の視点	「知識・技術」の習得 「思考力・判断力・表現力」の育成
七	パフォーマンス課題 (売掛金回転期間の計算) 【補助簿の活用】	売上帳と売掛金元帳のデータから、売掛金管理に迫る。 ・得意先ごとに売掛金が適正に回収できているか。 ・得意先と良好な関係を築くために、この結果をどのように活用するか。	「思考力・判断力・表現力」の育成 「学びに向かう力、人間性等」の涵養

33

### (2)「企業の社会的責任」と「組織の一員としての役割」

分課制度と帳簿組織「販売業務における内部けん制制度の例」

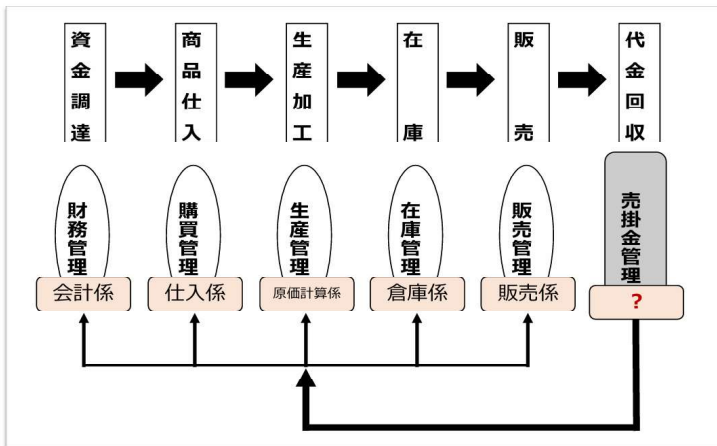
(参考)安藤, 2022, pp.185-186



34

### (3) 財産管理の簿記における簿記教育の実践への手がり

～分課制度のもとでの簿記教育の検討～ 【空間軸と時間軸】



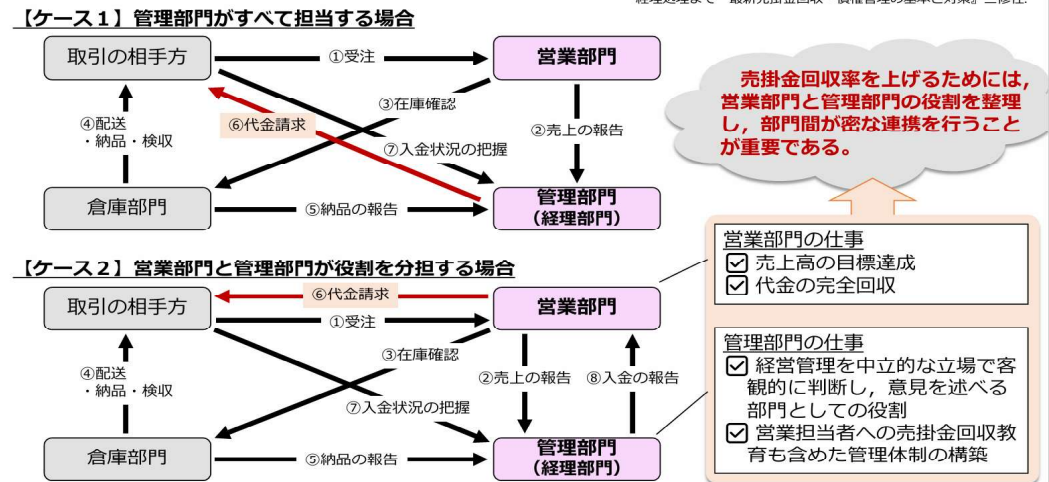
(参考)小野寺勇史郎(2019)『売掛金完全回収 実務と与信ルール』ロギカ書房。

35

### (3) 財産管理の簿記における簿記教育の実践への手がり

～分課制度のもとでの簿記教育の検討～ 【空間軸】

(参考)中村啓一・武田守(2020)『事業者必携 与信管理から法的手段、経理処理まで 最新売掛金回収・債権管理の基本と対策』二修社。



36

(4) パフォーマンス課題

【営業部門と経理部門の連携】売掛金回転期間に着目（売掛金管理）→補助簿の活用

次の各得意先の売上と得意先元帳残高のデータから、当社と各得意先との関係性を分析し、良好か否かについて判断し、その理由とともに述べなさい。

得意先	A社	B社	C社
売上計上日	検収書受領日	検収書受領日	検収書受領日
回収条件	月末締め・翌月末払い	月末締め・翌々月10日払い	月末締め・翌々月20日払い
回収方法	銀行振込	銀行振込	銀行振込

売上帳と得意先元帳（売掛金元帳）のデータから、得意先ごとに売掛金が適正に回収できているか、得意先と良好な関係を築くことができているかという学習課題を提供する。

A社		B社		C社	
売上高	得意先元帳残高(3月31日)	売上高	得意先元帳残高(3月31日)	売上高	得意先元帳残高(3月31日)
4月	3,300,000	4月	4,510,000	4月	9,350,000
5月	6,050,000	5月	4,940,000	5月	8,690,000
6月	4,950,000	6月	4,180,000	6月	9,130,000
7月	3,410,000	7月	3,740,000	7月	8,140,000
8月	2,750,000	8月	4,070,000	8月	7,590,000
9月	3,080,000	9月	2,190,000	9月	6,710,000
10月	3,960,000	10月	3,630,000	10月	7,810,000
11月	4,840,000	11月	4,290,000	11月	9,460,000
12月	5,280,000	12月	4,840,000	12月	8,580,000
1月	3,520,000	1月	4,510,000	1月	8,690,000
2月	2,310,000	2月	3,520,000	2月	8,250,000
3月	3,740,000	3月	3,410,000	3月	8,140,000
売上高合計	47,190,000	売上高合計	48,730,000	売上高合計	100,540,000
得意先元帳残高(3月31日)	7,904,325	得意先元帳残高(3月31日)	7,593,758	得意先元帳残高(3月31日)	18,348,950

良好・不良	理由
良好	回収条件 翌月末払い（回転期間30日間前後でOK） 2.01 売掛金回収に約60日間を要している。
不良	回収条件 翌々月10日払い（回転期間60日間前後でOK） 1.87 売掛金回収に約56日間を要している。
良好・不良	理由 回収条件 翌々月20日払い（回転期間60日間前後でOK） 2.19 売掛金回収に約66日間を要している。

5. (試案) 商業の見方・考え方を働かせた簿記の学び

見方→物事を捉える視点（着眼点、どこに着目するか。）  
 考え方→思考の方法（どのような捉え方で思考していくのか。どのような方法を活用して思考を整理するのか。）

(1) 「商業の見方・考え方」と「社会的責任」について

商業の見方・考え方とは、  
 企業活動に関する事象を、

- (商業の各分野の視点から) 企業の社会的責任に着目して捉え、【見方】
- ビジネスの適切な展開と関連付けて考えること。【考え方】

解説商業編 (p.14)

「社会的責任に着目」の「社会的責任」について

『解説』の文脈を参考にすれば、職業人に求められる倫理観が「単に利益だけを優先するのではなく、企業活動が社会に及ぼす影響などを踏まえる」と述べられている。(『解説』p.15)

(2) 「簿記の会計化・空洞化」の課題への対応

【商業の見方を働かせた簿記の学び】（企業の社会的責任に着目して捉え、）⇒ 複眼的な見方

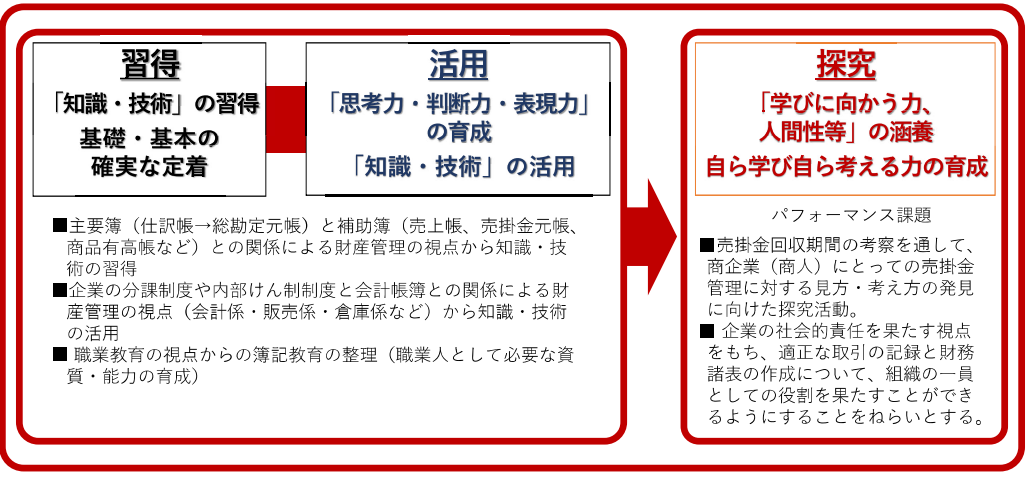
- 各勘定科目の意味について、人的勘定理論（財産管理の簿記）と物的勘定理論（決算中心の簿記）の2つの捉え方に着目して。
- 財産管理を目的とした主要簿と補助簿の関係に着目して。
- ビジネス事象を、時間軸（いつ、どのタイミングで）と空間軸（誰が、どのような取引として処理するのか。）に着目して。
- アカウンタビリティ（説明を促されたら誰が説明責任を負うか(説明の所在)）に着目して。

- 主要簿を担当する管理部門（会計係）と各補助簿を担当する営業部門（販売係、倉庫係など）とが、お互いにチェック機能を果たしながら業務を行い、企業組織としての業務を遂行することで、企業の社会的責任を果たしていくことに着目して捉える。
- 企業組織のなかでの分課制度のもとでの帳簿組織に着目し、組織の一員として、それぞれの業務の担当者がそれぞれの財産を責任をもって管理していく必要があることに着目して捉える。

【商業の考え方を働かせた簿記の学び】（ビジネスの適切な展開と関連付けて考える。）

- 日々の帳簿記入は、備忘録ではないことに気付かせる。
  - 日々の帳簿記入が、企業の財産管理に欠かせないことに気付かせる。
  - 分課制度のもとでの帳簿記入を通して、内部けん制制度、すなわちチェック機能を果たす必要があることに気付かせる。
- これらのことに気付かせることができるように思考を促す。
  - 発問を工夫する。

(3) 学びのイメージ（「習得・活用・探究」の学習過程）



(参考文献)

- 1 安藤英義 (2001) 『簿記会計の研究』中央経済社.
- 2 安藤英義 (2022) 『新簿記』実教出版.
- 3 岩田巖 (1953) 「『アカウント』・『アカウントビリティ』・『アカウントティングコントロール』」『産業経理』, 13(1).
- 4 岩田巖 (1955) 「二つの簿記学—決算中心の簿記と会計管理のための簿記—」『産業経理』, 15(6).
- 5 小野寺勇史郎 (2019) 『売掛金完全回収 実務と与信ルール』ロギカ書房.
- 6 篠田朝也・藤本康男 (2019) 『中小企業のための管理会計』東京図書出版.
- 7 中村啓一・武田守 (2020) 『事業者必携 与信管理から法的手段, 経理処理まで 最新売掛金回収・債権管理の基本と対策』三修社.
- 8 新田忠誓 (2019) 「帳簿組織と簿記(帳簿)の目的—日記帳(取引記入)簿記; 財務諸表作成簿記; 個別管理簿記—」, 原俊雄編『簿記と帳簿組織の機能—歴史的・国際的視点から』中央経済社.
- 9 文部科学省 (2019) 『高等学校学習指導要領 (平成30年告示) 解説商業編』実教出版.

## ②-1 財務会計 I の目標とねらい(p.96)

(1)財務会計について**実務に即して体系的・系統的に理解**するとともに, 関連する技術を身に付けるようにする。

### 【ねらい】

財務会計に関する**理論的な知識と技術にとどまらず, 実務と関連付けられ, ビジネスの様々な場面で役に立つ実務に即した知識と技術を身に付ける**ようにすることを意味している。

→ **自己株式に関する会計処理(仕訳及び貸借対照表への表示)**

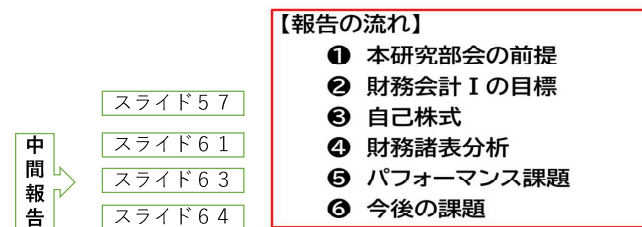
**自己株式の取得・消却・処分する理由**

**背景にある法規・基準・会計理論**

**自己株式を含む財務諸表分析**

## 3. 授業改善の構想 (試案) (2) 財務会計 I

### 商業の見方・考え方を働かせた「財務会計 I」の学習について —「自己株式」と「財務諸表分析」の単元を中心として—



日本簿記学会簿記教育研究部会 中村学園大学 土井貴之

(2)企業会計に関する**法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見だし**, ビジネスに携わる者として科学的根拠に基づいて創造的に課題に対応するとともに, 会計的側面から企業を分析する力を養う。

### 【ねらい】

**唯一絶対の答えがないこと**の多い経済社会にあって, 財務会計をはじめとした様々な知識, 技術などを活用し, **企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と実務に適用することに伴う課題**を見いだすとともに, **会計情報が社会に及ぼす影響**を踏まえ, 財務会計に関する理論, 企業活動の流れなど科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく課題に対応する力及び財務指標を組み合わせて企業の実態を総合的に分析する力を養うことを意味している。→ **「資本控除説」の課題に気付かせる**

## ②-1 財務会計 I の目標とねらい(p.96)

(3)会計責任を果たす力の向上を目指して自ら学び、**適切な会計情報の提供と効果的な活用**に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

### 【ねらい】

会計責任を果たす力の向上を目指して自ら財務会計について学ぶ態度及び**組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち**,他者と信頼関係を構築して積極的に関わり,**適正な会計処理,財務諸表の作成と分析などによる会計情報の提供と効果的な活用**に責任をもって**取り組む態度を養う**ことを意味している。

→ **財務諸表を提供する人・活用する人の立場から(で)**  
**資産説による貸借対照表の組み換え・分析**

45

## ②-5 (2) イ 純資産 における単元(のまとめり)

### 第2編 貸借対照表

貸借対照表のあらまし 第3章

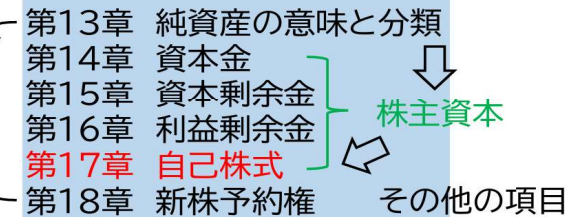
資産 第4章～第9章

負債 第10章～第12章

純資産 第13章～第18章

貸借対照表の作成 第19章

(財務諸表分析 第32章)



出典:安藤他(2023)より筆者作成

※ 純資産については「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」も参照

46

## ③-1 自己株式における商業の見方・考え方

### 【企業活動に関する事象】

自己株式の取得から処分・消却までの流れと各会計処理

### 【企業の社会的責任に着目】

自己株式の取引による株主還元

(ROEや配当性向,株価の維持)

自己株式の取引に関わる適切な会計情報の提供

### 【ビジネスの適切な展開と関連付ける】

(短期的な)株主還元だけでなく,持続可能な企業(従業員・社会)の発展

出典:第1回江頭報告スライド資料p.22・スズキ(2022)を参考に筆者作成

47

## ③-2 自己株式における学びの過程と資質・能力の関係

	学習内容	学びのポイント	必要な資質・能力
1	自己株式の意味	自己株式を理解する 自己株式を説明できる	①知・技の習得(習得) ②思・判・表の育成(活用)
2	自己株式の取得	適切な会計処理を習得する 法規・基準・会計理論・実務をふまえて説明できる (1)財務会計の概要との系統的な学び	①知・技の習得(習得) ②思・判・表の育成(活用)
3	自己株式の処分	適切な会計処理を習得する 法規・基準・会計理論・実務をふまえて説明できる	①知・技の習得(習得) ②思・判・表の育成(活用)
4	自己株式の消却	適切な会計処理を習得する 法規・基準・会計理論・実務をふまえて説明できる	①知・技の習得(習得) ②思・判・表の育成(活用)
5	その他資本剰余金の期末残高がマイナスの場合	適切な会計処理を習得する 法規・基準・会計理論・実務をふまえて説明できる	①知・技の習得(習得) ②思・判・表の育成(活用)
6	パフォーマンス課題	課題発見と科学的根拠に基づく課題対応 (4)財務諸表分析の基礎との系統的な学び (資本控除説の課題と資産説の有効性) 他の企業でも課題がないか調査させる	②思・判・表の育成(活用) ③学・人の涵養(探求)

48

### ③-4 自己株式の取得

自己株式100株(1株あたり:¥10,000)を取得し,買入手数料¥10,000とともに当座預金から支払った場合

借 方		貸 方	
自 己 株 式	1,000,000	当 座 預 金	1,010,000
支 払 手 数 料	10,000		

※ 大塚・川村他(2022)では,支払手数料の解説ナシ

【発問例(以下,先頭にQの付した文章)】

- Q なぜ,自己株式を取得したとき,付随費用を取得原価に含めないのか?  
(有価証券や固定資産の取得時は付随費用を取得原価に含める)  
(IFRSなどの国際的な会計基準では付随費用を取得原価に含める)

49

### ③-6 自己株式の取得理由(実務)

TAC株式会社(2023),p.177

企業が自己株式を取得する理由はいくつかありますが,代表的な理由としては,敵対的買収の防止があります。企業が自己株式を取得すると,証券市場に流通している株式の数が減り,供給に比べ需要が上回ることで通常株価が上昇します。株価が上昇すると株式を購入しにくくなるため,他の企業からの敵対的買収を防ぐことができます。

- Q 企業が自己株式を取得すると,株価は上がるor下がるか?  
敵対的買収以外の理由とは?

※ 参考資料の活用例:スズキ(2022)・バフェット他(2009)

51

### ③-5 自己株式の取得に関する系統的な学びの例

資本取引・損益取引区分の原則(企業会計原則,一般原則3)

資本取引と損益取引とを明瞭に区分し,特に資本剰余金と利益剰余金とを混合してはならない。(注2)

企業会計原則注解,注2

- (1) 資本剰余金は,資本取引から生じた剰余金であり,利益剰余金は損益取引から生じた剰余金,すなわち利益の留保額であるから,両社が混同されると,企業の財政状態及び経営成績が適正に示されないことになる。従って,例えば,新株発行による株式払込剰余金から新株発行費用を控除することは許されない。

→ 個別の企業会計基準への橋渡し

50

### ③-7 自己株式の処分

自己株式(取得原価:¥1,000,000)を¥1,200,000で処分した場合

借 方		貸 方	
当 座 預 金	1,200,000	自 己 株 式	1,000,000
		その他資本剰余金	200,000

自己株式(取得原価:¥1,000,000)を¥900,000で処分した場合

借 方		貸 方	
当 座 預 金	900,000	自 己 株 式	1,000,000
その他資本剰余金	100,000		

- Q なぜ,その他資本剰余金(自己株式処分差損益)で処理するのか?  
(以前は「自己株式売却損益」だったが…)

52

### ③-8 自己株式の処分理由(実務)

大塚・川村他(2022),p.114

自己株式の処分とは,自己株式を売却したり,吸収合併のさいに被合併会社の株主に自己株式を交付したりする取引をいう。

- Q その他,企業は自己株式を処分する理由は?  
※ 「ストック・オプション等に関する会計基準」も参照  
(財務会計Ⅱの内容に触れてしまうが…)

53

### ③-10 その他資本剰余金の期末残高がマイナスの場合

TAC株式会社(2023)だけが解説アリ

会計期末において,その他資本剰余金が借方残高(¥200,000)の場合

借 方		貸 方	
繰越利益剰余金	200,000	その他資本剰余金	200,000

- Q なぜ,繰越利益剰余金で相殺するのか?

54

## ②-8 (4) 財務諸表分析の基礎における単元(のまとめり)

第5編 財務諸表の活用

財務諸表のディスクロージャー 第31章

財務諸表分析 第32章

- 1 財務諸表分析の意味
- 2 財務諸表分析の方法
- 3 関係比率法による分析
- 4 構成比率法による分析
- 5 趨勢法による分析
- 6 実数法による分析

連結財務諸表のあらまし 第33章

出典:安藤他(2023)より筆者作成

55

## ④-1 財務諸表分析における商業の見方・考え方

【企業活動に関する事象】

企業の財政状態および経営成績の分析

財政状態および経営成績を示す適切な会計情報への理解

【企業の社会的責任に着目】

適切な会計情報の提供(公告または有価証券報告書)

【ビジネスの適切な展開と関連付ける】

適切な会計情報を提供するための課題をふまえたうえで,提供された会計情報を用いた企業分析

出典:第1回江頭報告スライド資料p.22を参考に筆者作成

56

## ④-2 財務諸表分析における学びの過程と資質・能力の関係

	学習内容	学びのポイント	必要な資質・能力
1 2	財務諸表分析の意味・方法	財務諸表分析の基礎・方法を理解する 財務諸表分析の基礎・方法を説明できる	①知・技の習得(習得) ②思・判・表の育成(活用)
3 6	関係比率法・構成比率法・趨勢法・実数法による分析の種類と計算方法	各指数の内容と計算方法を理解する 各指数の内容と計算方法を説明できる	①知・技の習得(習得) ②思・判・表の育成(活用)
7	パフォーマンス課題	課題発見と科学的根拠に基づく課題対応 (2)会計処理(自己株式) 他の企業でも課題がないか調査させる	②思・判・表の育成(活用) ③学・人の涵養(探求)

出典:第3回玉繁報告スライド資料p.7を参考に筆者作成

57

## ④-4 財務諸表分析の意味

外部分析	株主や債権者など企業外部の立場から	信用分析	企業の支払能力の程度などを調べ融資の資料などを得るための分析
		投資分析	企業の収益性や安全性などを調べ投資の資料を得るための分析
内部分析	経営者など企業内部の立場から	経営活動の諸問題を見出し、改善方法の情報などを得るための分析	

出典:安藤他(2023),p.216より

- Q もし、株式投資する場合の分析とは？  
○○分析について、簡単に説明しなさい

58

## ④-5 財務諸表分析の方法

比率法	関係比率法	財務諸表上のある項目の金額と、他の項目の金額との割合によって分析する方法
	構成比率法(百分率法)	全体の金額を100とし、その全体を構成する各項目の金額の割合(百分率)によって分析する方法
	趨勢法	基準とする年度の財務諸表上の各項目の金額を100とし、それと比較する年度の各項目の金額を百分率であらわして、その変化を分析する方法
実数法	比較貸借対照表	2期以上の貸借対照表または損益計算書の同一項目の金額を比較して、その増減
	比較損益計算書	によって財政状態または経営成績の変化を分析する方法

出典:安藤他(2023),p.217より

- Q 同一企業の複数期間における経営成績の金額の変化で分析する方法とは？  
関係比率法について、簡単に説明しなさい

59

## ⑤-1 パフォーマンス課題

この企業の安全性について、**適当な財務比率**を用いて説明し、**改善する理由**を(話し合っ)述べなさい。

- ②思・判・表の育成(負債比率の選択・目安をふまえた判定・討論/説明)  
①知・技の習得(負債比率の計算)  
③学・人の涵養(負債比率の改善策)

資産	金額	負債及び純資産	金額
流動資産	26,164	流動負債	71,134
固定資産	77,902	固定負債	32,569
		株主資本	364
	104,067		104,067

60

## ⑤-2 パフォーマンス課題

貸借対照表(2020年9月30日) 単位: 百万円

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
流 動 資 産	26,164	流 動 負 債	71,134
固 定 資 産	77,902	固 定 負 債	32,569
		株 主 資 本	364
	104,067		104,067

出典:「スターバックスコーヒージャパン第26期決算公告」より筆者作成

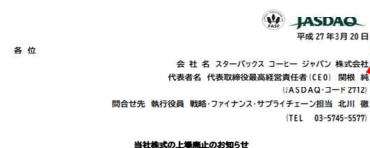
負債比率(28,489.8%) = (71,134 + 32,569) ÷ 364のため…

Q なぜ、あのスタバの安全性が低い(株主資本が少ない)のか?

「おかしいな」と生徒の心を揺さぶる発問

61

## ⑤-3 パフォーマンス課題



当社は、平成 27 年 2 月 20 日開催の当社臨時株主総会及び普通株式の株主による特別株主総会において、当社の普通株式に全部取得条項を付す旨の定款変更等の承認をいただきましたが、その後所定の手続きを経て、平成 27 年 3 月 23 日をもって東京証券取引所(ASDAQ(スタンダード)市場)において上場廃止となりますことをお知らせいたします。  
 なお、詳細につきましては、平成 27 年 2 月 20 日付当社プレスリリース「定款の一部変更及び全部取得条項付普通株式の取得に関する承認決議並びに全部取得条項付普通株式の取得に係る基本日決定に関するお知らせ」をご参照ください。  
 平成 13 年 10 月の大塚証券取引所(ナスタック・ジャパン)市場(当時)への上場以来、株主の皆様をはじめ、関係各位の皆様には、当社の経営にご理解と温かいご支援を賜りましたこと心より深く感謝申し上げます。また、定時株主総会に毎年多数の株主の皆様は足を運んで頂けたことは、当社にとって何よりの励みでありました。  
 今後は、お客様の多様なニーズや市場の変化に高平く対応しお客様を魅了し続けるべく、スターバックス コーヒー(レゾナンス)と完全に一体となり、迅速な意思決定のと統一した事業戦略を推進して参る所存です。  
 これからも、より一層の企業価値の向上に努めて参りますので、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年3月上場廃止

米スタバ本社がSBJの完全子会社化!!!

Solar Japan HDというSPC(特別目的会社)が、TOB(株式公開買付け)実施

SPCと合併して今のSBJになると、SPCではなくSBJを親会社として合併したので、自己株式となった…

TOBで買い戻した株式総額 1,038.43億円

出典: <https://toyokeizai.net/articles/-/156999>

出典: <https://www.starbucks.co.jp/ir/>

62

## ⑤-4 パフォーマンス課題

貸借対照表(2020年9月30日) 単位: 百万円

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
流 動 資 産	26,164	流 動 負 債	71,134
固 定 資 産	77,902	固 定 負 債	32,569
有形固定資産	40,081	株 主 資 本	364
無形固定資産	2,642	資本金	25,461
投資その他の資産	35,179	利益剰余金	78,745
		自己株式	△103,843
	104,067		104,067

出典:「スターバックスコーヒージャパン第26期決算公告」より筆者作成

Q 自己株式を資産説で処理した場合どうなるか?

資本控除説と比較させる発問

63

## ⑤-5 パフォーマンス課題

貸借対照表(2020年9月30日) 単位: 百万円

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
流 動 資 産	26,164	流 動 負 債	71,134
固 定 資 産	181,745	固 定 負 債	32,569
有形固定資産	40,081	株 主 資 本	104,206
無形固定資産	2,642	資本金	25,461
投資その他の資産	35,179	利益剰余金	78,745
自己株式	103,843		
	207,909		207,909

出典:「スターバックスコーヒージャパン第26期決算公告」より筆者作成

Q 負債比率(99.5%) = (71,134 + 32,569) ÷ 104,206

64



## ⑤-6 パフォーマンス課題

【参考資料を活用した例】

山口(2022)は、Apple社は積極的な自社株買いを実施し、2021年9月期の自己資本比率が18%まで低下している状況から、貸借対照表の質を変位させていると指摘した。また、その理由として、自己株消却による株主への利益還元・使用した金融資産の最適な投資先がないと推測している。

バフェット他(2009)は、永続的競争優位性の高い会社は自己株式買いを行う傾向にあるため、**自己株式調整済み負債比率を提案**している。

- Q SBJの実態を表しているのは、「資本控除説」か「資産説」か？  
(唯一絶対の答えがない経済社会を体験)  
SBJのように、自己株式をたくさん保有している企業は？

65

## ⑥ 今後の課題

### 1 体系的な学びの考察

他科目・教科の教科書(「グローバル経済」)を入手し、体系的な学びの構築

### 2 パフォーマンス課題の実践

財務会計 I を学習した高校生を対象に、学習会の実施・財務諸表分析などの発表会を計画中(ROAやROEを分解した考察など)

### 3 純資産(自己資本)について

石内(2023), p.50は、純資産には株主の持分である当期純利益(損失)を純資産から加減した「損益前資本」を用いた分析方法を推奨

### 4 IFRS適用の財務諸表分析

佐伯(2020)などを参考にしたIFRS適用の財務諸表分析

67

## ⑤-7 パフォーマンス課題

【公告から財務情報を入手する方法の説明例】

- Q スターバックスコーヒージャパンの最新情報(第29期アリ)は？  
(第26期との期間比較)

【イ 財務諸表分析の方法(p.101)の説明例】

…また、連結財務諸表の目的と種類及び企業集団の実態を分析する上での連結財務諸表の有用性についても触れるために、有価証券報告書の入手方法と事例を示す

- Q 各自、気になる企業の有価証券報告書を入手し、売上高の状況などを発表させる

66

## 参考文献等

【参考文献】

安藤英義他6名(2023),『商業728新財務会計 I』,実教出版。

石内孔治(2023),『財務諸表分析の新展開』,森山書店。

大塚宗春・川村義則他6名(2022),『商業348高校財務会計 I』,実教出版。

川野克典(2023),『管理会計・原価計算の変革—競争力を強化する経理・財務部門の役割』,中央経済社。

川村義則(2019),『論点で学ぶ財務会計(ライブラリ論点で学ぶ会計学 I)』,新世社。

企業会計基準委員会(2013a),『企業会計基準第1号 自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準』,企業会計基準委員会。

——(2013b),『企業会計基準第8号 ストック・オプション等に関する会計基準』,企業会計基準委員会。

——(2021),『企業会計基準第5号 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準』,企業会計基準委員会。

佐伯良隆(2020),『100分でわかる! 決算書「分析」超入門2021』,朝日新聞出版社。

スズキトモ(2023),『「新しい資本主義」のアカウントティング 「利益」に囚われた成熟経済社会のアポリア』,中央経済社。

醍醐聡他8名(2023),『商業729財務会計 I』,東京法令出版。

TAC株式会社他7名(2023),『商業731財務会計 I』,TAC株式会社出版事業部(TAC出版)。

メアラー・バフェット,デビッド・クラーク,翻訳: 峯村利哉(2009),『史上最強の投資家 バフェットの財務諸表を読む力 大不況でも投資で勝ち抜く58のルール』,徳間書店。

文部科学省(2019),『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説商業編』,実教出版。

山口不二夫(2022),『デジタル多国籍企業における貸借対照表の評価: Apple Inc.における自己株消却』,『日本経営診断学会第55回全国大会予稿集』,日本経営診断学会, pp.145-148。

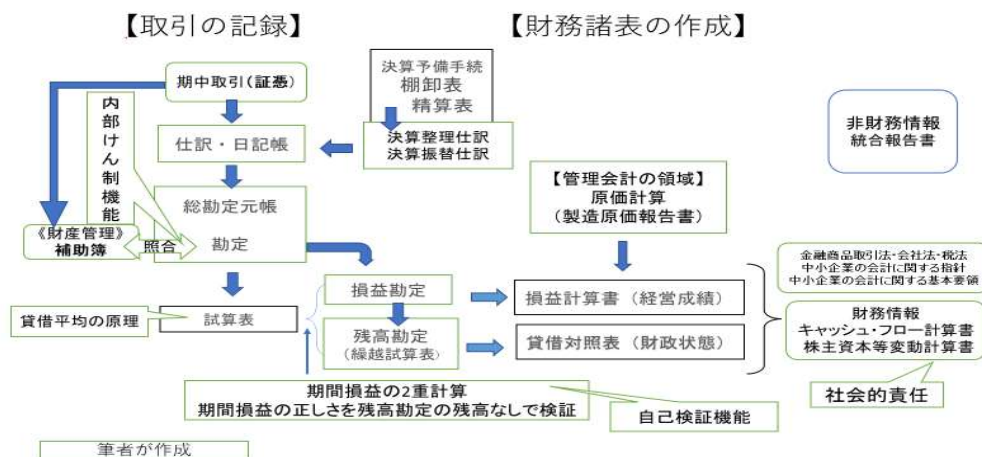
【URL】

スターバックスコーヒージャパン, <https://www.starbucks.co.jp/ir/>, (2024年2月9日最終確認)

東洋経済ONLINE, <https://toyokeizai.net/articles/-/156999>, (2024年2月9日最終確認)

68

## 取引の記録と財務諸表の作成



69

## 4. 最終報告に向けて

### 1. 研究の4つの共通視点 (研究計画 3～8)

- ① 単元ごとの商業の見方・考え方の設定
- ② 単元のまとめりごとの学びの過程の設定
- ③ 学びの過程ごとの資質・能力の三つの柱の設定
- ④ 問いを引きだす発問 (2～3例)

70

## 4. 最終報告に向けて

### 2. 研究の貢献

#### ① 「指導」と「評価」の一体化

「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について (答申)」 平成28年12月21日 中央教育審議会

「児童生徒の学習評価の在り方について (報告)」 平成31年1月21日 中央教育審議会 初等中等教育分科会 教育課程部会

「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について (通知)」 平成31年3月29日 初等中等教育局長通知

#### ② 個別最適な学びと協働的な学びの実現

「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子どもの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～ (答申)」 令和2年1月26日 中央教育審議会

71